

やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、77年前の太平洋戦争末期に国内最大の地上戦が展開され、約20万人が亡くなった沖縄県の「慰霊の日」についてです。

沖縄戦77年慰霊の日

平和の尊さ心に刻む

太平洋戦争末期に国内最大の地上戦が展開され、民間人を含む約20万人が犠牲になった沖縄県は6月23日、戦後77年目の「慰霊の日」を迎えた。最後の激戦地だった糸満市摩文仁の平和祈念公園で恒久平和を誓う沖縄全戦没者追悼式(県など主催)が開かれた。玉



「慰霊の日」を迎え、沖縄戦最後の激戦地となった沖縄県糸満市のガマで手を合わせる家族連れ。6月23日午後

城デニー知事は平和宣言で、ロシアのウクライナ侵攻は沖縄戦の記憶を呼び起こすとし「二度と沖縄を戦場にさせないため、核兵器廃絶、戦争放棄に向け努力を続ける」と誓った。

岸田文雄首相はあいさつで「米軍基地負担軽減の目に見える成果を一つ一つ着実に積み上げる」と述べた。首相の出席は3年ぶり。玉城氏は、米統治下から日本に復帰して今年50年となった沖縄に米軍基地が依然集中していると指摘した。米軍普天間飛行場(宜野湾市)の名護市辺野古移設断念などを政府に迫った。

玉城氏によると、岸田氏と式典前に面談。辺野古移設などで対話の場を設けるよう求めたが、明確な回答はなかったという。一方、岸田氏は式典後、報道陣に「5月の日米首脳会談でも台湾海峡の平和と安定の重要性を確認した」と強調。日本周辺で活動を活性化させる中国をけん制した。

式典は新型コロナウイルス対策で一般参列が3年連続で見送られ、主催者側や招待者ら327人とどまった。沖縄市立山内小2年の徳元穂菜さん(7)が「平和の詩」を朗読し、戦争の怖さや平和の尊さを訴えた。

国籍や軍民を問わず、戦没者の氏名を刻んだ公園内の石碑「平和の礎」には今年新たに55人が追加され、計24万1686人となった。沖縄戦は県民の4人に1人が犠牲になった。

6月24日の朝刊にのった記事

①戦後77年、沖縄県がアメリカの統治下から日本に復帰して50年となりました。沖縄県の「慰霊の日」は何日で、どんな意味のある日ですか

②式典はどこで行われ、そこには何がありますか

③玉城デニー沖縄県知事はあいさつで何を述べましたか

④岸田文雄首相は、どんなあいさつをしましたか

⑤沖縄戦のことや、現在の沖縄県にある課題を調べてみましょう

答えは10日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみようと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて7月9日必着で送ってね。正解者の中から抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

6月26日週刊まなびー

ワークシートの解答例

- ①日常的に家族の世話を追われる若い世代の人
- ②176件
- ③支援したのは69件。当事者は小学生が17人、中学生が22人で、小中学生が39件と半数以上を占めた
- ④家族のケアを担い不登校傾向だった小学生の負担を減らすため、ヘルパーの利用回数を増やした▽認知症の祖父母を世話する20代の社会人に、施設への入所を検討してもらった
- ⑤当事者が家族の世話を「当たり前」と考えている▽当事者からの相談はわずか9%で、約8割が学校などの関係機関からの相談▽本人や家族と面会できず支援が難しいーなど